

学年:	4年生	Stage:	StageⅢ	コード:	K4102	単位:	7
モジュール名	総合歯科学Ⅰ-A			科目担当責任者	吉田 彩佳・浅里 仁		
モジュール名(英字)	Review of DentistryⅠ-A			コース名	KPS 神歯大固有科目系		
一般目標(GIO)	臨床実習に向けて、1年生から4年生までに修得した知識、技能、態度を再確認し、それらを実際の場面でアウトプットできるようにすること。また、技能と態度を実践的に発揮できるようになること。						
ユニット:一般目標	1. 歯科医師として求められる基本的な資質・能力を修得する。 プロフェッショナリズム、医学知識と問題対応能力、診療技能と患者ケア、コミュニケーション能力、チーム医療の実践、医療の質と安全管理、社会における医療の実践、科学的探究、生涯にわたって共に学ぶ姿勢などについて学ぶ。 2. 社会と歯学について理解する。 歯科医療が関わる社会的側面を学ぶ。 3. 生命科学について理解する。 生命科学の基本的知識と人体の構造と機能、感染と免疫、病因と病態、生体と薬物を学ぶ。 4. 歯科生体材料と歯科材料・器械について理解する。 歯科材料に使用される素材と器械・器具および成形法と成形用材料を学ぶ。 5. 臨床歯学の知識について理解する。 臨床実習前に習得しておくべき知識を学ぶ。 6. 臨床歯学の技能・態度を修得する。 臨床実習前に習得しておくべき態度、診察技能、診断と治療を学ぶ。						

教育目標

ディプロマポリシー	DPI-1/1-2/1-3	DP2-1/2-2/2-3	DP3-1/3-2/3-3	カリキュラムポリシー-CP	CP1,CP2,CP3
	a/a/a	b/b/b	a/a/a		
a.学習成果を上げるために特に強く履修することが求められる科目 b.学習成果を上げるために強く履修することが求められる科目 c.学習成果を上げるために履修する科目					

教科書等 記号 / 書名 / 著者など / 発行所・HPアドレスなど

教 1/ CBT PASS 基礎編・臨床編/ 麻布デンタルアカデミー/ 自己学習で使用
 参 1/ 歯学教育モデル・コア・カリキュラム-教育内容ガイドライン- 最新版/ 文部科学省/ https://www.mext.go.jp/content/20230428-mxt_igaku-000029086_1.pdf
 参 2/ 歯学系OSCE・PX公開資料/ 公益社団法人 医療系大学間共用試験実施評価機構/ <https://www.cato.or.jp/cbt/dentistry-osce/index.html>
 配 1/ 講義担当者作成配布資料/ 講義担当者/ ヨリソルよりPDFをダウンロード
 HP 1/ESS歯学【モバイル版】/エスエイティー株式会社/ <https://satt-ess.com/dt/login/130/>

評価方法

出 欠 席	「2026年度神奈川歯科大学履修ガイド」に準じます。 1. 講義の欠席については、正当な理由がある場合はオンラインでの補完授業を行う。 欠席した日の内容を用いた「ESS問題」による小テスト(満点合格必須)の完了を持って補完完了とする。 2. 実習の欠席は補完授業は行わない。						
モジュール試験(%)	60	1. 10月実施のモジュール試験①(配点:10%) 2. 12月実施のモジュール試験②(配点:20%) 3. 1月実施のモジュール試験③(配点:30%) 上記の結果を合計し、100%換算して最終評価とする。					
アクティビティ(%)	40	実習評価(30%)、実力試験(その他として:4%)、ESS歯学学修活動評価(その他として:6%)とし、100%換算して最終評価とする。 ESSによる学修活動評価は、シラバスに記載されたモデル・コア・カリキュラムに沿った問題をESS上で毎週出題し、各週とも翌週月曜日までの実施状況をもって評価する。 I-A期間は最大2%、I-B期間は最大3%、I-C期間は最大1%を上限とし、各期間の達成度に応じて配点する(未実施の場合は0%とする)。 取り組みは、アプリの学修履歴から自動取得したデータで確認する。ただし、システムトラブルによる記録漏れがあった場合は、スクリーンショット等の証拠提出により個別対応を行う。 なお、不正アクセスや代理ログインが発覚した場合は、アプリ学修評価を期間関係なく0%とする。					
	アクティビティ詳細(%)	事前試験	実技評価	レポート	口頭試問	態度評価	その他
			30				10
再試験の評価方法	モジュール試験①(10%)、モジュール試験②(20%)、モジュール試験③(30%)の結果を上記比率で合算し、100%換算した総合点が60.0%未満の場合は再試験の対象とする。 再試験は、2026年2月上旬に実施予定。						
フィードバックについて	ステージ終了後に、オンライン講義用LSM上にフィードバックを公開します。						
アクティブラーニング							

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_001.7/21_1限	2026/07/21	1		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(全身解剖)					
授業目標	1) 全身骨格構成について説明できる。 2) 骨の発生様式2種を説明できる。 3) 関節の種類と骨の部位別連結様式を説明できる。 4) 頭頸部と顔面部の骨構成を説明できる。 5) 頭蓋の縫合/泉門と早期癒合症について説明できる。 6) 眼窩の構成と内部構造について説明できる。 7) 副鼻腔と副鼻腔炎について説明できる。 8) 側頭骨構造と外耳・中耳・内耳の構造について説明できる。 9) 喉頭を構成する軟骨群について説明できる。 10) 上肢帯/上肢骨・骨盤/下肢骨の構成について説明できる。					
キーワード	膜内骨化、軟骨内骨化、関節分類、椎骨(頸椎/胸椎/腰椎)、骨盤(寛骨/仙骨・分界線の構成)、鎖骨、肩甲骨、胸骨、肋骨、上腕骨(橈骨・尺骨・手根骨・手指骨)、下肢骨(大腿骨・脛骨・腓骨・足根骨、足指骨)、頭蓋骨(縫合・大泉門・小泉門、前頭骨・頭頂骨・後頭骨・側頭骨)、顔面骨(蝶形骨・篩骨・頬骨・口蓋骨・鼻骨・下鼻甲介・上顎骨・下顎骨・舌骨)、眼窩を構成する骨7、副鼻腔4、喉頭軟骨、舌骨、耳小骨(ツチ・キヌタ・アブミ骨)					
担当	天野 カオリ					
学修範囲(事前事後学修)	事前:配布資料で学習 事後:講義内容と配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-2-1,A-3-1-2-4					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-1-イ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_002.7/21_2限	2026/07/21	2		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(全身解剖)					
授業目標	1) 全身骨格構成について説明できる。 2) 骨の発生様式2種を説明できる。 3) 関節の種類と骨の部位別連結様式を説明できる。 4) 頭頸部と顔面部の骨構成を説明できる。 5) 頭蓋の縫合/泉門と早期癒合症について説明できる。 6) 眼窩の構成と内部構造について説明できる。 7) 副鼻腔と副鼻腔炎について説明できる。 8) 側頭骨の構造と外耳・中耳・内耳の構造について説明できる。 9) 顎関節(側頭骨と下顎骨)の構成・構造について説明できる。 10) 喉頭を構成する軟骨群について説明できる。 11) 上肢帯/上肢骨・骨盤/下肢骨の構成について説明できる。					
キーワード	膜内骨化、軟骨内骨化、関節分類、椎骨(頸椎/胸椎/腰椎)、骨盤(寛骨/仙骨・分界線の構成)、鎖骨、肩甲骨、胸骨、肋骨、上腕骨(橈骨・尺骨・手根骨・手指骨)、下肢骨(大腿骨・脛骨・腓骨・足根骨、足指骨)、頭蓋骨(縫合・大泉門・小泉門、前頭骨・頭頂骨・後頭骨・側頭骨)、顔面骨(蝶形骨・篩骨・頬骨・口蓋骨・鼻骨・下鼻甲介・上顎骨・下顎骨・舌骨)、眼窩を構成する骨7、副鼻腔4、喉頭軟骨、舌骨、耳小骨(ツチ・キヌタ・アブミ骨)					
担当	天野 カオリ					
学修範囲(事前事後学修)	事前:配布資料で学習 事後:講義内容と配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-2-1,A-3-1-2-4					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-1-イ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_003.7/21_3限	2026/07/21	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(全身解剖)					

授業目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 筋の組織学的分類を説明できる。 2) 骨格筋の起始・停止を説明できる。 3) 背部筋群と支配神経について説明できる。 4) 表情筋/頸部筋群と支配神経について説明できる。 5) 上肢帯/上肢筋群と支配神経について説明できる。 6) 下肢帯/下肢筋群と支配神経について説明できる。 7) 胸・腹部筋群と支配神経について説明できる。 8) 喉頭の筋群と支配神経について説明できる。 9) 眼球の筋群と支配神経について説明できる。
キーワード	骨格筋、平滑筋、心筋、筋膜、筋滑車、僧帽筋/副神経・頸神経叢、広背筋、背部深層筋群(大小菱形筋・肩甲挙筋・上後鋸筋・下後鋸筋)、後頭下筋群(頭板状筋・頭半棘筋・後頭下三角/椎骨動脈・後頭下神経)、脊柱起立筋(最長筋・腸肋筋・棘筋)、大・中・小殿筋、ハムストリングス(半腱様筋・半膜様筋・大腿二頭筋)、股関節回旋筋群(梨状筋・上/下双子筋・内閉鎖筋・大腿方形筋)下腿三頭筋(腓腹筋・ヒラメ筋/アキレス腱)、大腿四頭筋(大腿直筋・内側広筋・中間広筋・大内転筋)、大腿三角(長内転筋・縫工筋・鼠経靭帯/大腿神経・大腿動/静脈)、上腕筋、上腕二頭筋、烏口腕筋、前腕筋(屈筋・伸筋)三角筋、大胸筋、側腹筋群(外/内腹斜筋・腹横筋)、横隔膜、前鋸筋、大・小円筋、肩甲下筋、回旋筋腱板、胸鎖乳突筋/僧帽筋・頸神経叢、舌骨上下筋群、表情筋/顔面神経、喉頭筋群(輪状甲状筋/上喉頭神経・後輪状披裂筋・横斜披裂筋・甲状披裂筋/下喉頭神経)、眼球を動かす筋群
担当	天野 カオリ
学修範囲(事前事後学修)	事前:配布資料で学習 事後:講義内容と配布資料で学習
コアカリ(令和4年)	A-3-1-3-1,A-3-1-3-3,A-3-1-5-1
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-1-イ-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_004_7/21_4限	2026/07/21	4		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(全身解剖)					
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 筋の組織学的分類を説明できる。 2) 骨格筋の起始・停止を説明できる。 3) 背部筋群と支配神経について説明できる。 4) 表情筋/頸部筋群と支配神経について説明できる。 5) 上肢帯/上肢筋群と支配神経について説明できる。 6) 下肢帯/下肢筋群と支配神経について説明できる。 7) 胸・腹部筋群と支配神経について説明できる。 8) 喉頭の筋群と支配神経について説明できる。 9) 眼球の筋群と支配神経について説明できる。 					
キーワード	骨格筋、平滑筋、心筋、筋膜、筋滑車、僧帽筋/副神経・頸神経叢、広背筋、背部深層筋群(大小菱形筋・肩甲挙筋・上後鋸筋・下後鋸筋)、後頭下筋群(頭板状筋・頭半棘筋・後頭下三角/椎骨動脈・後頭下神経)、脊柱起立筋(最長筋・腸肋筋・棘筋)、大・中・小殿筋、ハムストリングス(半腱様筋・半膜様筋・大腿二頭筋)、股関節回旋筋群(梨状筋・上/下双子筋・内閉鎖筋・大腿方形筋)下腿三頭筋(腓腹筋・ヒラメ筋/アキレス腱)、大腿四頭筋(大腿直筋・内側広筋・中間広筋・大内転筋)、大腿三角(長内転筋・縫工筋・鼠経靭帯/大腿神経・大腿動/静脈)、上腕筋、上腕二頭筋、烏口腕筋、前腕筋(屈筋・伸筋)三角筋、大胸筋、側腹筋群(外/内腹斜筋・腹横筋)、横隔膜、前鋸筋、大・小円筋、肩甲下筋、回旋筋腱板、胸鎖乳突筋/僧帽筋・頸神経叢、舌骨上下筋群、表情筋/顔面神経、喉頭筋群(輪状甲状筋/上喉頭神経・後輪状披裂筋・横斜披裂筋・甲状披裂筋/下喉頭神経)、眼球を動かす筋群					
担当	天野 カオリ					
学修範囲(事前事後学修)	事前:配布資料で学習 事後:講義内容と配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-3-1,A-3-1-3-3,A-3-1-5-1					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-1-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_005_7/23_1限	2026/07/23	1		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(細菌)					
授業目標	1) 細菌、ウイルス、真菌および原虫の基本的な構造と性状を説明できる。					
キーワード	感染と免疫					
担当	倉橋 絢子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)	A-4-1-1					

国試出題基準(令和5年)	必修4-イ-a
--------------	---------

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_006.7/23_2限	2026/07/23	2		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(細菌)					
授業目標	2) 細菌、ウイルス、真菌および原虫のヒトに対する感染機構と病原性を説明できる。					
キーワード	感染と免疫					
担当	倉橋 絢子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)	A-4-1-2					
国試出題基準(令和5年)	必修6-ア-e,総論Ⅲ-1-キ-a,総論Ⅲ-1-キ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_007.7/23_3限	2026/07/23	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(細菌)					
授業目標	3) 細菌、ウイルス、真菌および原虫による感染症の種類、予防、診断および治療を説明できる。 4) 新興・再興感染症を説明できる。					
キーワード	感染と免疫					
担当	倉橋 絢子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)	A-4-1-3,A-4-1-4					
国試出題基準(令和5年)	必修6-ア-e,総論Ⅲ-1-キ-a,総論Ⅲ-1-キ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_008.7/23_4限	2026/07/23	4		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(細菌)					
授業目標	5) 常在細菌叢の性状とヒトに対する感染機構を説明できる。 6) 口腔細菌、プラーク(口腔バイオフィルム)および歯石について説明できる。					
キーワード	感染と免疫					
担当	倉橋 絢子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)	A-4-1-5,D-3-2-4					
国試出題基準(令和5年)	必修4-イ-b,必修4-イ-c,必修6-ア-e,総論Ⅱ-2-ア-a,総論Ⅱ-2-ア-b,総論Ⅱ-2-イ-a,総論Ⅱ-2-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_009.7/24_1限	2026/07/24	1		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(組織)					

授業目標	1) 上皮組織の形態、機能及び分布を説明できる。 2) 腺の構造と分布及び分泌機構を説明できる。 3) 結合(支持)組織の分類と構成する細胞と細胞間質を説明できる。 4) 骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。 5) 骨発生(軟骨内骨化と膜内骨化)を説明できる。
キーワード	上皮組織、腺、結合組織、軟骨組織、骨組織、軟骨内骨化、膜内骨化
担当	河田 亮
学修範囲(事前事後学修)	事前: 1. 2年生講義内容 事後: 講義内容
コアカリ(令和4年)	A-3-1-1-1,A-3-1-2-1,A-3-1-2-2,A-3-1-2-3,A-3-1-2-4,A-3-1-2-5
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-a,必修4-ア-b,必修4-ア-c,必修4-ア-d,必修4-ア-e,必修4-ア-f,必修4-ア-g

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_010_7/24_2限	2026/07/24	2		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(組織)					
授業目標	6) 筋組織の分類と分布を説明できる。 7) 血液の構成要素と役割を説明できる。 8) リンパ管とリンパ系組織・器官の構造と機能を説明できる。 9) ニューロンとグリアの構造と機能を説明できる。 10) 体性感覚の受容器の構造と機能を説明できる。					
キーワード	筋組織、血液、リンパ、神経組織、感覚受容器					
担当	河田 亮					
学修範囲(事前事後学修)	事前: 1. 2年生講義内容 事後: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-3-1,A-3-1-3-2,A-3-1-3-3,A-3-1-4-1,A-3-1-4-2,A-3-1-4-3,A-3-1-4-4,A-3-1-4-5,A-3-1-4-6,A-3-1-4-7,A-3-1-4-8,A-3-1-5-1,A-3-1-5-2,A-3-1-5-3,A-3-1-5-4,A-3-1-5-5,A-3-1-5-6,A-3-1-5-7,A-3-1-5-8					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-1-ウ-a,総論Ⅱ-1-ウ-b,総論Ⅱ-1-オ-a,総論Ⅱ-1-オ-b,総論Ⅱ-1-イ-a,総論Ⅱ-1-イ-b,総論Ⅱ-1-イ-c,総論Ⅱ-1-キ-a,総論Ⅱ-1-ク-d,総論Ⅱ-1-ケ-a,総論Ⅱ-1-ケ-b,総論Ⅱ-1-ア-a,総論Ⅱ-1-ア-b,総論Ⅱ-1-イ-a,総論Ⅱ-1-イ-b,総論Ⅱ-1-ウ-a,総論Ⅱ-1-ウ-b,総論Ⅱ-1-ウ-c,総論Ⅱ-1-ウ-d,総論Ⅱ-1-ウ-e,総論Ⅱ-1-ウ-f,総論Ⅱ-1-ウ-g,総論Ⅱ-1-ウ-h,総論Ⅱ-1-ウ-i,総論Ⅱ-1-ウ-j,総論Ⅱ-1-ウ-k,総論Ⅱ-1-ウ-l,総論Ⅱ-1-ウ-m,総論Ⅱ-1-ウ-n,総論Ⅱ-1-ウ-o,総論Ⅱ-1-ウ-p,総論Ⅱ-1-ウ-q,総論Ⅱ-1-ウ-r,総論Ⅱ-1-ウ-s,総論Ⅱ-1-ウ-t,総論Ⅱ-1-ウ-u,総論Ⅱ-1-ウ-v,総論Ⅱ-1-ウ-w,総論Ⅱ-1-ウ-x,総論Ⅱ-1-ウ-y,総論Ⅱ-1-ウ-z					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_011_7/24_3限	2026/07/24	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(組織)					
授業目標	11) 消化管の基本構造を説明できる。 12) 肝臓の構造を説明できる。 13) 膵臓(外分泌部と内分泌部)の構造を説明できる。 14) 腎臓、尿管、膀胱及び尿道の構造を説明できる。 15) 内分泌器官・組織の構造とホルモンの種類を説明できる。					
キーワード	胃、小腸、大腸、肝臓、膵臓、腎臓、尿管、膀胱、尿道、下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎					
担当	河田 亮					
学修範囲(事前事後学修)	事前: 1. 2年生講義内容 事後: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-7-1,A-3-1-7-2,A-3-1-9-1,A-3-1-9-2,A-3-1-9-3,A-3-1-9-4,A-3-1-9-5,A-3-1-10-1,A-3-1-10-2,A-3-1-10-3					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-1-ウ-a,総論Ⅱ-1-ウ-b,総論Ⅱ-1-オ-a,総論Ⅱ-1-オ-b,総論Ⅱ-1-イ-a,総論Ⅱ-1-イ-b,総論Ⅱ-1-イ-c,総論Ⅱ-1-キ-a,総論Ⅱ-1-ク-d,総論Ⅱ-1-ケ-a,総論Ⅱ-1-ケ-b,総論Ⅱ-1-ア-a,総論Ⅱ-1-ア-b,総論Ⅱ-1-イ-a,総論Ⅱ-1-イ-b,総論Ⅱ-1-ウ-a,総論Ⅱ-1-ウ-b,総論Ⅱ-1-ウ-c,総論Ⅱ-1-ウ-d,総論Ⅱ-1-ウ-e,総論Ⅱ-1-ウ-f,総論Ⅱ-1-ウ-g,総論Ⅱ-1-ウ-h,総論Ⅱ-1-ウ-i,総論Ⅱ-1-ウ-j,総論Ⅱ-1-ウ-k,総論Ⅱ-1-ウ-l,総論Ⅱ-1-ウ-m,総論Ⅱ-1-ウ-n,総論Ⅱ-1-ウ-o,総論Ⅱ-1-ウ-p,総論Ⅱ-1-ウ-q,総論Ⅱ-1-ウ-r,総論Ⅱ-1-ウ-s,総論Ⅱ-1-ウ-t,総論Ⅱ-1-ウ-u,総論Ⅱ-1-ウ-v,総論Ⅱ-1-ウ-w,総論Ⅱ-1-ウ-x,総論Ⅱ-1-ウ-y,総論Ⅱ-1-ウ-z					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_012_7/24_4限	2026/07/24	4		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(組織)					

授業目標	1) 確認試験 2) フィードバック 3) 追加講義
キーワード	上皮組織、腺、結合組織、軟骨組織、骨組織、軟骨内骨化、膜内骨化、筋組織、血液、リンパ、神経組織、感覚受容器、胃、小腸、大腸、肝臓、膵臓、腎臓、尿管、膀胱、尿道、下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎
担当	河田 亮
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習
コアカリ(令和4年)	A-3-1-7-1,A-3-1-7-2,A-3-1-9-1,A-3-1-9-2,A-3-1-9-3,A-3-1-9-4,A-3-1-9-5,A-3-1-10-1,A-3-1-10-2,A-3-1-10-3
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-1-ウ-a,総論Ⅱ-1-ウ-b,総論Ⅱ-1-オ-a,総論Ⅱ-1-オ-b,総論Ⅱ-1-エ-a,総論Ⅱ-1-エ-b,総論Ⅱ-1-エ-c,総論Ⅱ-1-キ-a,総論Ⅱ-1-ク-d,総論Ⅱ-1-ケ-a,総論Ⅱ-1-ケ-b,総論Ⅱ-1-ア-a,総論Ⅱ-1-ア-b,総論Ⅱ-1-イ-a,総論Ⅱ-1-イ-b,総論Ⅱ-1-ク-a,総論Ⅱ-1-ク-b,総論Ⅱ-1-ク-c,総論Ⅱ-1-ク-e,総論Ⅱ-1-カ-a,総論Ⅱ-1-キ-c,総論Ⅱ-1-キ-b,総論Ⅱ-1-コ-a,総論Ⅱ-1-コ-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_013.8/28_1限	2026/08/28	1		試験	PCルーム	
ユニット	総合歯科学					
サブユニット	実力試験					
授業目標						
キーワード	全科目					
担当	浅里 仁,吉田 彩佳					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書などで予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_014.8/28_2限	2026/08/28	2		試験	PCルーム	
ユニット	総合歯科学					
サブユニット	実力試験					
授業目標						
キーワード	全科目					
担当	浅里 仁,吉田 彩佳					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書などで予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_015.8/28_3限	2026/08/28	3		試験	PCルーム	
ユニット	総合歯科学					
サブユニット	実力試験					
授業目標						
キーワード	全科目					
担当	浅里 仁,吉田 彩佳					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書などで予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_016.8/28.4限	2026/08/28	4		試験	PCルーム	
ユニット	総合歯科学					
サブユニット	実力試験					
授業目標						
キーワード	全科目					
担当	浅里 仁,吉田 彩佳					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書などで予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_017.8/31.3限	2026/08/31	3		講義	11番教室	60
ユニット	医療コミュニケーション					
サブユニット	コミュニケーション					
授業目標	1) コミュニケーションの概念・重要性について説明できる。 2) 言語的・非言語的コミュニケーションの特徴について説明できる。					
キーワード	コミュニケーション、共感					
担当	谷口 紀江					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-2-1-1-1,D-2-1-1-2					
国試出題基準(令和5年)	必修8-ア-b,必修8-ウ,総論V-1-3,必修1-イ					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_018.8/31.4限	2026/08/31	4		講義	11番教室	60
ユニット	医療コミュニケーション					
サブユニット	医療面接					
授業目標	1) 患者中心の医療について説明できる。 2) 医療面接について説明できる。 3) 病歴聴取について説明できる。 4) 診断推論について説明できる。					
キーワード	医療面接、解釈モデル、病歴聴取					
担当	谷口 紀江					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-2-1-1-2,D-2-1-1-3,D-2-1-1-4,D-2-2-2,D-4-1-1					
国試出題基準(令和5年)	必修8-ア-b,必修8-イ-a,必修8-ウ,総論V-1-3,必修1-イ,必修2-サ					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_019.9/2.1限	2026/09/02	1		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(生理)					
授業目標	1) 細胞の構造と機能を説明できる。 2) エネルギー代謝を説明できる。 3) 肺循環と体循環を説明できる。 4) 心臓の構造と機能を説明できる。					

キーワード	人体の構造と機能
担 当	水野 潤造
学修範囲(事前事後学修)	事前学習:基礎歯科生理学(2年次教科書) 事後学習:講義内容
コアカリ(令和4年)	A-1-2-8,A-1-4-1,A-1-4-2,A-3-1-4-5,A-3-1-4-7,A-3-1-4-8
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-c,必修4-ア-e,必修4-ア-f

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_020_9/2_2限	2026/09/02	2		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(生理)					
授 業 目 標	5) 動脈、毛細血管および静脈の構造と血管系の役割を説明できる。 6) 血液循環と血管運動の調節機構を説明できる。 7) リンパの循環路とリンパ節の構造と機能を説明できる。 8) 気道系(鼻腔、副鼻腔、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。 9) 肺臓の構造と機能を説明できる。					
キーワード	人体の構造と機能					
担 当	水野 潤造					
学修範囲(事前事後学修)	事前学習:基礎歯科生理学(2年次教科書) 事後学習:講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-4-1,A-3-1-4-2,A-3-1-4-3,A-3-1-4-4,A-3-1-4-6					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_021_9/2_3限	2026/09/02	3		講義	11番教室	60
ユニット	医療コミュニケーション					
サブユニット	患者中心の医療・医療面接・診断推論					
授 業 目 標	1) 医の倫理について説明できる。 2) 患者中心の医療について説明できる。 3) 医療面接について説明できる。 4) 病歴聴取について理解できる。					
キーワード	患者中心の医療、診断推論					
担 当	伊藤 孝訓,谷口 紀江					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-2-1-1-3,E-3-2					
国試出題基準(令和5年)	必修1-イ-b,必修9-ア-a,必修8-ウ,総論V-1-3,必修1-イ					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_022_9/2_4限	2026/09/02	4			11番教室	
ユニット						
サブユニット						
授 業 目 標						
キーワード						
担 当						
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_023_9/4_1限	2026/09/04	1		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(薬理)					
授業目標	1) 薬物の連用の影響(薬物耐性、蓄積および薬物依存)を説明できる。					
キーワード	生体と薬物					
担当	高橋 俊介					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-6-1-1,A-6-1-2,A-6-2-1,A-6-2-2,A-6-2-3,A-6-2-4,A-6-2-5,A-6-3-1,A-6-3-2,A-6-3-3,A-6-4-1,A-6-4-2,A-6-4-3,A-6-4-4,A-6-4-5,A-6-4-6					
国試出題基準(令和5年)	必修11-コ-a,必修11-コ-c,総論Ⅶ-8-イ-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_024_9/4_2限	2026/09/04	2		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(薬理)					
授業目標	2) 薬物の併用(協力作用、拮抗作用、相互作用)を説明できる。 3) 薬物の適用方法の種類とその特徴を説明できる。					
キーワード	生体と薬物					
担当	高橋 俊介					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-6-1-1,A-6-1-2,A-6-2-1,A-6-2-2,A-6-2-3,A-6-2-4,A-6-2-5,A-6-3-1,A-6-3-2,A-6-3-3,A-6-4-1,A-6-4-2,A-6-4-3,A-6-4-4,A-6-4-5,A-6-4-6					
国試出題基準(令和5年)	必修11-コ-c,総論Ⅶ-8-ア-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_025_9/4_3限	2026/09/04	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(薬理)					
授業目標	4) 薬物動態(吸収、分布、代謝、排泄)を説明できる。 5) 薬物の一般的副作用、有害作用と口腔・顎顔面領域に現れる副作用、有害作用を説明できる。					
キーワード	生体と薬物					
担当	吉野 文彦					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-6-1-1,A-6-1-2,A-6-2-1,A-6-2-2,A-6-2-3,A-6-2-4,A-6-2-5,A-6-3-1,A-6-3-2,A-6-3-3,A-6-4-1,A-6-4-2,A-6-4-3,A-6-4-4,A-6-4-5,A-6-4-6					
国試出題基準(令和5年)	必修11-コ-b,総論Ⅶ-8-ア-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_026_9/4_4限	2026/09/04	4		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(薬理)					
授業目標	2) 薬物の連用の影響(薬物耐性、蓄積および薬物依存)を説明できる。					
キーワード	生体と薬物					
担当	吉野 文彦					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					

コアカリ(令和4年)	A-6-1-1,A-6-1-2,A-6-2-1,A-6-2-2,A-6-2-3,A-6-2-4,A-6-2-5,A-6-3-1,A-6-3-2,A-6-3-3,A-6-4-1,A-6-4-2,A-6-4-3,A-6-4-4,A-6-4-5,A-6-4-6
国試出題基準(令和5年)	必修11-c,総論Ⅶ-8-イ-d,総論Ⅶ-8-イ-e

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_027_9/7_1限	2026/09/07	1		実習	多目的室,臨床実習室2	60
ユニット	医療コミュニケーション					
サブユニット	初診時の医療面接					
授業目標	1) 医療面接の実際を実践できる。 2) 病歴聴取について実践できる 3) インフォームドコンセントについて聴取できる 4) 解釈モデルを聴取できる。					
キーワード	医療面接、解釈モデル、病歴聴取					
担当	倉橋 絢子,谷口 紀江					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	E-2-1-1					
国試出題基準(令和5年)	必修1-イ-a,必修1-イ-b,必修8-ウ,総論Ⅴ-1-3					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_028_9/7_2限	2026/09/07	2		実習	多目的室,臨床実習室2	60
ユニット	医療コミュニケーション					
サブユニット	初診時の医療面接					
授業目標	1) 医療面接の実際を実践できる。 2) 病歴聴取について実践できる 3) インフォームドコンセントについて聴取できる 4) 解釈モデルを聴取できる。					
キーワード	医療面接					
担当	居作 和人,河田 亮,川村 和章,倉橋 絢子,小松 知子,高橋 聡子,高橋 俊介,谷口 紀江,中川 貢美子,淵田 慎也,吉田 彩佳,持田 悠貴,志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	E-2-1-1					
国試出題基準(令和5年)	必修1-イ-a,必修1-イ-b,必修8-ウ,総論Ⅴ-1-3					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_029_9/7_3限	2026/09/07	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(生理)					
授業目標	10) 造血器を説明できる。 11) 赤血球、白血球、および血小板の形成過程と機能を説明できる。 12) 止血と血液凝固の機序を説明できる。					
キーワード	人体の構造と機能					
担当	水野 潤造					
学修範囲(事前事後学修)	事前学習:基礎歯科生理学(2年次教科書) 事後学習:講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-8-1,A-3-1-8-2,A-3-1-9-1,A-3-1-9-2,A-3-1-9-3,A-3-1-9-4,A-3-1-11-1					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_030_9/7_4限	2026/09/07	4		講義	11番教室	60

ユニット	総合歯科学(基礎歯学)
サブユニット	生命科学(生理)
授業目標	1) 確認試験 2) フィードバック 3) 追加講義
キーワード	人体の構造と機能
担当	水野 潤造
学修範囲(事前事後学修)	事前学習:基礎歯科生理学(2年次教科書) 事後学習:講義内容
コアカリ(令和4年)	A-1-2-8,A-1-4-1,A-3-1-4-1,A-3-1-4-2,A-3-1-4-3,A-3-1-4-4,A-3-1-4-5,A-3-1-4-6,A-3-1-4-7,A-3-1-4-8,A-3-1-8-1,A-3-1-8-2,A-3-1-9-1,A-3-1-9-2,A-3-1-9-3,A-3-1-9-4,A-3-1-9-5,A-3-1-11-1
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,必修4-ア-f

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_031_9/9_1限	2026/09/09	1		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	放射線					
授業目標	1) 放射線の種類、性質、測定法と単位を説明できる。 2) 放射線の人体への影響の特徴を説明できる。					
キーワード	電離放射線、透過作用、電離作用、個人線量計、環境モニタリング線量計、C/kg、Bq、Gy、Sv、eV、フリーラジカル、遺伝子損傷、確率の影響、確定的影響、早期影響、晚期影響、身体的影響、遺伝的影響、ベルゴニートリボンドウの法則、放射線感受性、感受性装飾因子、しきい値					
担当	泉 雅浩					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:講義ノート、教科書、配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-2-5-1,D-2-5-2					
国試出題基準(令和5年)	必修9-カ-a,必修9-カ-c,総論VI-2-ア-a,総論VI-2-ア-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_032_9/9_2限	2026/09/09	2		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	放射線					
授業目標	3) 放射線防護の方法と関連する法規について説明できる。 4) エックス線画像の形成原理について説明できる。					
キーワード	行為の正当化、防護の最適化、ALARAの原則、DRL(診断参考レベル)、品質保証計画、線量限度、医療法、放射線障害防止法、デジタルエックス線画像、量子化と標準化、画像解像度、被写体コントラスト、画像コントラスト、IP、CCD、CMOS、像の拡大・歪み、半影、接線効果、重積効果、バーンアウト、マツハ効果、ヒール効果、線質、散乱線、焦点-被写体-フィルム間距離					
担当	泉 雅浩					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:講義ノート、教科書、配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-2-5-3,D-2-5-4					
国試出題基準(令和5年)	必修9-カ-a,必修9-カ-b,必修9-カ-c,総論VI-2-ウ-a,総論VI-2-ウ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_033_9/9_3限	2026/09/09	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	放射線					
授業目標	5) エックス線撮影装置とその周辺機器の原理と管理技術について説明できる。					
キーワード	エックス線管球、ヘッド、トランス、整流、フィルター、絞リ(コリメーター)、コーン、パノラマエックス線撮影、スリット撮影、断層撮影、カセット、増感紙					
担当	泉 雅浩					

学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:講義ノート、教科書、配布資料で学習
コアカリ(令和4年)	D-2-5-5
国試出題基準(令和5年)	必修9-カ-b,必修9-カ-d,総論VI-2-I-a,総論VI-2-I-a,総論VI-2-I-b,総論VI-2-I-c,総論VI-2-I-d

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_034_9/9_4限	2026/09/09	4		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	放射線					
授業目標	6) 口内法エックス線検査の種類と適応を説明できる。 7) パノラマエックス線検査の適応を説明できる。					
キーワード	二等分法、平行法、咬翼法、咬合法、偏心投影法、垂直的入射角度、水平的入射角度、					
担当	泉 雅浩					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書料で学習 事後:講義ノート、教科書、配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-2-5-6					
国試出題基準(令和5年)	必修9-カ-d,総論VI-2-I-b,総論VI-2-I-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_035_9/11_1限	2026/09/11	1		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(病理)					
授業目標	1) 病因論について説明できる。 2) 染色体、遺伝子及び発生の異常を説明できる。 3) 環境と疾患の関係を説明できる。 4) 進行性病変(肥大、過形成、修復と再生)を説明できる。 5) 退行性病変(細胞障害、組織障害および萎縮)を説明できる。					
キーワード	病因と病態					
担当	窪田 展久					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 ・パーフェクトマスター病理学・口腔病理学 Chapter 8 事後学修 ・パーフェクトマスターおよび配付資料					
コアカリ(令和4年)	A-5-1-1,A-5-1-2,A-5-2-1,A-5-2-2,A-5-2-3,A-5-2-4,A-5-2-5,A-5-3-1,A-5-3-2,A-5-3-3,A-5-3-4,A-5-3-5					
国試出題基準(令和5年)	必修6-ア-b,必修6-ア-c,総論III-1-I-a,総論III-1-I-b,総論III-1-U-a,総論III-1-U-b,総論III-1-U-c,総論III-1-7,総論III-1-I-a,総論III-1-I-b,総論III-1-I-c,総論III-1-I-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_036_9/11_2限	2026/09/11	2		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(口腔解剖)					
授業目標	1) 固有口腔と口腔前庭の区分と構造を説明できる。 2) 唾液腺と大唾液腺管開口部の構造と支配神経について説明できる。 3) 扁桃について説明できる。 4) 舌筋の構造と機能を説明できる。 5) 舌骨上筋群と舌骨下筋群の構造と神経支配を説明できる。 6) 口蓋の筋群について説明できる。 7) 表情筋の同定・機能支配神経について説明できる。 8) 咀嚼筋の構造と起始・停止部と支配神経について説明できる。 9) 口腔領域を支配する脳神経について説明できる。					

キーワード	固有口腔、口腔前庭、口蓋帆張筋、口蓋帆挙筋、口蓋垂筋、ワルダイエル咽頭輪(口蓋扁桃・耳管扁桃・舌扁桃・咽頭扁桃)、耳下腺/ステンセン管/耳下腺乳頭/頬筋/舌咽神経・顎下腺/ワルトン管/舌下小丘/顔面神経・舌下腺/バルトリン管/舌下小丘/顔面神経、舌骨上筋群(顎二腹筋前腹・顎舌骨筋/下顎神経・顎二腹筋後腹・茎突舌骨筋/顔面神経・オトガイ舌骨筋/舌下神経)、舌骨下筋群(胸骨舌骨筋・肩甲舌骨筋・胸骨甲状筋・甲状舌骨筋/頸神経ワナ)、内舌筋(上下縦舌筋・横舌筋・垂直舌筋)・外舌筋(オトガイ舌筋・舌骨舌筋・茎突舌筋/舌下神経)、表情筋(前頭筋・眼輪筋・口輪筋/顔面神経末梢枝)、顔面神経(茎乳突孔・内耳孔)、咀嚼筋(咬筋/頬骨弓・咬筋粗面、側頭筋/側頭窩、筋突起・外側翼突筋/蝶形骨大翼側頭下枝、関節円板、蝶形骨大翼外側板、翼突筋窩・内側翼突筋/翼突窩、上顎結節、翼突筋粗面)三叉神経(眼神経:上眼窩裂・上顎神経:正円孔・下顎神経:卵円孔)、舌咽神経、迷走神経(反回神経)、舌下神経
担当	天野 カオリ
学修範囲(事前事後学修)	事前:2年生講義内容 事後:講義内容
コアカリ(令和4年)	A-2-4-5,A-2-4-6,A-3-3-1,A-3-3-2,A-3-3-3,A-3-3-4
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-1-ク-d,総論Ⅱ-1-ク-a,総論Ⅱ-1-ク-b,総論Ⅱ-1-ク-c,総論Ⅱ-1-ク-e,総論Ⅱ-4-イ-b,総論Ⅱ-4-オ-a,総論Ⅱ-4-オ-b,総論Ⅱ-4-オ-c,総論Ⅱ-4-オ-d,総論Ⅱ-4-イ-a,総論Ⅱ-4-イ-c,総論Ⅱ-4-ウ-a,総論Ⅱ-4-ウ-b,総論Ⅱ-4-ウ-c,総論Ⅱ-4-ウ-d,総論Ⅱ-4-イ-a,総論Ⅱ-4-イ-b,総論Ⅱ-4-イ-c,総論Ⅱ-4-カ-a,総論Ⅱ-4-カ-b,総論Ⅱ-4-ア,総論Ⅱ-4-キ-a,総論Ⅱ-4-キ-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_037_9/11_3限	2026/09/11	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	歯科法医学					
授業目標	1) 遺伝子解析や遺伝子工学技術を理解している。 2) 染色体解析と DNA 配列決定を含むゲノム解析技術を理解している。 3) 虐待の防止に関する制度と歯科医師の責務を理解している。 4) 災害時の歯科医療の必要性を理解している。 5) 事件、事故及び災害時の犠牲者に対する法歯学的検査の手順、方法及びこれに関連する法規を理解している。 6) 歯科領域に関連する損傷の検査及び鑑定について理解している。 7) 法医学解剖(司法解剖、行政解剖、死因・身元調査法解剖、承諾解剖)を理解している。					
キーワード	DNA分析と鑑定、災害医療、トリアージ、個人識別、児童虐待、個体の死と死因究明					
担当	大平 寛					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-1-3-5,A-1-3-6,A-2-3-4,C-4-3-5,C-4-3-8,C-4-4-1,C-4-4-2,C-4-4-3					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-b,総論Ⅰ-1-オ-h,総論Ⅰ-3-ア-c,総論Ⅰ-2-ア-g,総論Ⅰ-1-オ-b,総論Ⅰ-3-ア-a,総論Ⅰ-3-ア-b,総論Ⅲ-3-ア,総論Ⅲ-3-イ					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_038_9/11_4限	2026/09/11	4		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	歯科法医学					
授業目標	1) 遺伝子解析や遺伝子工学技術を理解している。 2) 染色体解析と DNA 配列決定を含むゲノム解析技術を理解している。 3) 虐待の防止に関する制度と歯科医師の責務を理解している。 4) 災害時の歯科医療の必要性を理解している。 5) 事件、事故及び災害時の犠牲者に対する法歯学的検査の手順、方法及びこれに関連する法規を理解している。 6) 歯科領域に関連する損傷の検査及び鑑定について理解している。 7) 法医学解剖(司法解剖、行政解剖、死因・身元調査法解剖、承諾解剖)を理解している。					
キーワード	DNA分析と鑑定、災害医療、トリアージ、個人識別、児童虐待、個体の死と死因究明					
担当	大平 寛					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-1-3-5,A-1-3-6,A-2-3-4,C-4-3-5,C-4-3-8,C-4-4-1,C-4-4-2,C-4-4-3					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-b,総論Ⅰ-1-オ-h,総論Ⅰ-3-ア-c,総論Ⅰ-2-ア-g,総論Ⅰ-1-オ-b,総論Ⅰ-3-ア-a,総論Ⅰ-3-ア-b,総論Ⅲ-3-ア,総論Ⅲ-3-イ					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_039_9/14_3限	2026/09/14	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					

サブユニット	対人関係能力(診断)
授業目標	1) コミュニケーションの目的と技法を説明できる。 2) 医療面接の役割を説明できる。
キーワード	診察の基本、医療面接、病歴聴取、解釈モデル
担当	谷口 紀江
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習
コアカリ(令和4年)	C-1-2-1,C-1-2-3,D-2-2-2,D-4-1-1,E-3-2-3,D-2-1-1
国試出題基準(令和5年)	必修8-ア-b,必修8-ウ,総論V-1-3,必修1-イ

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_040.9/14.4限	2026/09/14	4		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	社会と歯学(社会歯科)					
授業目標	国際保健を説明できる。					
キーワード	ICF、国際保健・医療協力、WHO					
担当	持田 悠貴					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書などで予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)	C-7-3,C-7-4					
国試出題基準(令和5年)	総論I-5-ア-a,総論I-5-ア-c,総論I-5-ア-d,総論I-5-ア-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_041.9/16.1限	2026/09/16	1		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	医療の質と安全管理の確保					
授業目標	1) 医療安全の確保の必要性を説明できる。 2) 医療事故、医療過誤、ヒヤリハットに違いを説明できる。 3) 事故発生時の対応について説明できる。 4) 医療機関における医療安全管理体制の在り方を概説できる。 5) 医療法の医療安全対策を説明できる。 6) 医療廃棄物処理を概説できる。 7) 医療過誤の法的責任を説明できる。					
キーワード	医療事故、医療過誤、リスクマネジメント、医療法、医療安全支援センター、医療事故調査制度、ハインリッヒの法則、ヒヤリハット報告、医療安全管理委員会、特別管理廃棄物、バイオハザードマーク					
担当	大橋 桂					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 ・パーフェクトマスター病理学・口腔病理学 Chapter 1,2,3,4 事後学修 ・パーフェクトマスターおよび配付資料					
コアカリ(令和4年)	C-3-1-1,C-3-1-2,C-3-1-3,C-3-1-4,C-3-2-1,C-3-2-2,C-3-2-3,C-3-2-4,C-3-2-5,C-3-2-6,C-3-3-1,C-3-3-2,C-3-3-3,C-3-3-4					
国試出題基準(令和5年)	必修2-オ-a,必修2-オ-b,必修2-オ-c,必修2-カ-a,必修2-カ-b,必修2-カ-c,必修2-カ-d,必修2-カ-e,必修2-カ-f,必修2-カ-g,必修2-キ-a,必修2-キ-b,必修2-キ-c,必修2-キ-d,必修2-キ-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_042.9/16.2限	2026/09/16	2		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(歯の形態)					

授業目標	1) 歯の支持様式、歯式、ミュールライター三徴候について説明できる。 2) 永久歯の歯冠形態の特徴を説明できる。 3) 永久歯の歯根数 根管数 歯髄腔の名称を説明できる。 4) 歯種の鑑別について説明できる。 5) 永久歯の咬合関係について説明できる。
キーワード	真歯、釘歯、歯式、ミュールライター三徴候、歯種鑑別、歯冠形態、歯根形態、歯髄腔
担当	志賀 華絵
学修範囲(事前事後学修)	事前: 2年生講義内容 事後: 講義内容
コアカリ(令和4年)	A-3-3-5,A-3-4-2,A-3-4-5
国試出題基準(令和5年)	必修8-カ-c,総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_043_9/16_3限	2026/09/16	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(歯の形態)					
授業目標	1) 歯冠形態異常の種類と好発部位を説明できる。 2) 過剰歯、埋伏歯の好発部位を説明できる。 3) 歯根数、歯根形態、歯髄腔形態の異常について説明できる。					
キーワード	巨大歯、矮小歯、陥入歯、斜切痕、介在結節、中心結節、カラペリー結節、プロスタイリッド、臼歯結節、臼傍結節、タウロドント、槌状根、複根管、髄管、網状根管、埋伏歯、過剰歯、先天欠如					
担当	志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前: 配布資料で学習 事後: 講義内容と配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-2,A-3-4-3,A-3-4-5,A-3-4-6					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c,総論Ⅱ-5-ア-d,各論Ⅰ-2-ア-a,各論Ⅰ-2-ア-b,各論Ⅰ-2-イ-a,各論Ⅰ-2-イ-b,各論Ⅰ-2-イ-c,各論Ⅰ-2-イ-d,各論Ⅰ-2-イ-e,各論Ⅰ-2-イ-f,各論Ⅰ-2-イ-g,各論Ⅰ-2-イ-h,各論Ⅰ-2-イ-i					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_044_9/16_4限	2026/09/16	4		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(歯の形態)					
授業目標	1) 乳歯の歯冠形態の特徴を説明できる。 2) 乳歯の歯根形態の特徴、歯根数についてを説明できる。 3) 乳歯と永久歯の形態の違いを説明できる。 4) 代生歯、加生歯について説明できる。					
キーワード	乳歯の役割、乳歯の合目的形態、歯帯、トリゴニード切痕、遠心トリゴニード隆線、代生歯、加生歯、二生歯性、歯種鑑別、歯の交換					
担当	志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前: 配布資料で学習 事後: 講義内容と配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-1,A-3-4-2,A-3-4-4					
国試出題基準(令和5年)	必修5-ウ-a,必修8-カ-c,総論Ⅱ-8-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_045_9/18_1限	2026/09/18	1		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	社会と歯学(社会歯科)					
授業目標	1) 歯科医師法を説明できる。 2) 歯科衛生士法と歯科技工士法を説明できる。 3) その他の関連職種の身分法を概説できる。					
キーワード	歯科医師法、歯科衛生士法、歯科技工士法					
担当	持田 悠貴					

学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料,教科書などで復習
コアカリ(令和4年)	C-4-2-1,C-4-2-2,C-4-2-3
国試出題基準(令和5年)	必修2-1-a

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_046.9/18.2限	2026/09/18	2		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	社会と歯学(社会歯科)					
授業目標	1) 医療法を説明できる。 2) 医療安全を説明できる。					
キーワード	医療法、医療安全					
担当	持田 悠貴					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)	C-3-1-1,C-3-1-2,C-3-1-3,C-3-1-4,C-3-2-2,C-3-2-4,C-3-2-6,C-4-2-1					
国試出題基準(令和5年)	必修2-カ-a,必修2-カ-b,必修2-カ-c,必修2-カ-d,必修2-カ-e,必修2-カ-f,必修2-カ-g					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_047.9/18.3限	2026/09/18	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	社会と歯学(社会歯科)					
授業目標	1) 診療情報、診療記録を説明できる。 2) 薬事衛生法規を概説できる。 3) 保健衛生法規を概説できる。					
キーワード	医薬品医療機器等法、健康増進法、地域保健法					
担当	持田 悠貴					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)	C-4-2-4,C-4-2-5,D-4-1-1					
国試出題基準(令和5年)	総論 I-1-I-e,総論 I-1-I-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_048.9/18.4限	2026/09/18	4		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	社会と歯学(社会歯科)					
授業目標	1) 公的医療保険制度を説明できる。 2) 国民医療費と医療経済を説明できる。 3) 介護保険制度を説明できる。					
キーワード	公的医療保険制度、国民医療費、医療経済、介護保険制度					
担当	持田 悠貴					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)	C-4-3-2,C-4-3-3,C-4-3-6					
国試出題基準(令和5年)	必修2-イ-c,必修2-イ-e,必修2-イ-f,必修2-イ-g,総論 I-1-ウ-a,総論 I-1-ウ-b,総論 I-1-ウ-c,総論 I-1-ウ-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_049.9/25.1限	2026/09/25	1		講義	11番教室	60

ユニット	総合歯科学(基礎歯学)
サブユニット	生命科学(理工)
授業目標	1) 各種材料の力学的、物理的、化学的および生物学的所要性質を説明できる。 2) 材料の安全性の評価を説明できる。 3) 切削、研削、研磨用工具と研磨材の種類、組成を説明できる。
キーワード	材料の所要性質、生体適合性、JIS規格、ISO規格、エアータービンハンドピース、マイクロモーターハンドピース、研磨材、歯科用レーザー
担当	二瓶 智太郎
学修範囲(事前事後学修)	まとめ冊子
コアカリ(令和4年)	B-1-1,B-1-2,B-1-3,B-3-1,B-3-2,B-3-3
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅶ-1-ア-a,総論Ⅶ-1-ア-b,総論Ⅶ-1-ア-c,総論Ⅶ-1-ア-d,総論Ⅶ-1-イ-a,総論Ⅶ-1-イ-b,総論Ⅶ-1-イ-c,総論Ⅶ-1-イ-d,総論Ⅶ-2-ア-a,総論Ⅶ-2-ア-b,総論Ⅶ-2-ア-c,総論Ⅶ-2-ア-d,総論Ⅶ-2-ア-e,総論Ⅶ-2-ア-f,総論Ⅶ-2-イ

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_050_9/25_2限	2026/09/25	2		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(理工)					
授業目標	1) 印象材の種類、組成、特徴を説明できる。 2) 歯科用石膏の種類、組成、特徴を説明できる。 3) 歯科用ワックスおよび埋没材の組成、性質を説明できる。 4) 歯科精密鑄造の原理と術式を理解し、説明できる。 5) 鑄造欠陥の発生原因とその予防策を説明できる。					
キーワード	アルジネート印象材、寒天印象材、シリコーン印象材、弾性ひずみ、永久ひずみ、普通石膏、硬質石膏、超硬質石膏、硬化膨張、発熱反応、吸水膨張、インレーワックス、フロー、内部応力、応力緩和、石膏系埋没材、高温型(リン酸塩系)埋没材、硬化膨張、加熱膨張、吸水膨張、鑄造操作、鑄造収縮、鑄造欠陥、鑄造収縮の補償					
担当	二瓶 智太郎					
学修範囲(事前事後学修)	まとめ冊子					
コアカリ(令和4年)	B-1-2,B-3-1					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅶ-3-ア-a,総論Ⅶ-3-ア-b,総論Ⅶ-3-ア-c,総論Ⅶ-3-イ-a,総論Ⅶ-3-イ-b,総論Ⅶ-3-イ-c,総論Ⅶ-3-イ-d,総論Ⅶ-3-ウ,総論Ⅶ-3-エ,総論Ⅶ-3-オ,総論Ⅶ-4-ア-a,総論Ⅶ-4-イ-a,総論Ⅶ-4-イ-b,総論Ⅶ-7-ウ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_051.9/25.3限	2026/09/25	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(理工)					
授業目標	1) 義歯床用レジンの種類、組成、材料学的特徴を説明できる。 2) 義歯裏装材、粘膜調整材、人工歯の種類、組成、材料学的特徴を説明できる。					
キーワード	アクリルレジン、シリコン印象材、人工歯、アクリル系裏層材、ティッシュコンディショナー、アクリル系裏層材、ノンクラスプデンチャー					
担当	二瓶 智太郎					
学修範囲(事前事後学修)	まとめ冊子					
コアカリ(令和4年)	B-2-2					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅷ-6-ア-a,総論Ⅷ-6-オ,総論Ⅷ-6-ア-b,総論Ⅷ-6-カ					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_052.9/25.4限	2026/09/25	4		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(理工)					
授業目標	1) コンポジットレジンの種類、組成、材料学的特徴を説明できる。 2) 歯冠用レジンおよび予防充填材の種類、組成、材料学的特徴を説明できる。					
キーワード	コンポジットレジン、レジンモノマー、フィラー、シランカップリング剤、重合開始剤、重合反応、重合収縮、歯冠用硬質レジン					
担当	二瓶 智太郎					
学修範囲(事前事後学修)	まとめ冊子					
コアカリ(令和4年)	B-2-1					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅷ-5-ア-a,総論Ⅷ-6-Ⅰ-a,総論Ⅷ-6-Ⅰ-b,総論Ⅷ-6-Ⅰ-c,総論Ⅷ-5-Ⅰ-a,総論Ⅷ-5-Ⅰ-b,総論Ⅷ-5-ア-b,総論Ⅷ-6-キ					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_053.9/30.1限	2026/09/30	1		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯質欠損の診断と治療(修復)					
授業目標	1) G.V.Blackの分類を定義できる。 2) 窩洞の名称、具備すべき条件(外形、保持、抵抗、便宜窩縁形態)が説明できる。 3) 罹患歯質の除去法が説明できる。 4) 手用および回転切削器具の種類と用途が説明できる。 5) 歯髄刺激、保護対策を説明できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	椎谷 亨					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)	D-3-2-1,D-5-2-1-1,D-5-2-1-2,D-5-2-1-3,D-5-2-1-4,D-5-2-1-5,D-5-2-1-6,D-5-2-1-7,D-5-2-1-8,E-5-3-1-1,E-5-3-1-2,E-5-3-1-3,E-5-3-1-4,E-5-3-1-5,E-5-3-1-6,E-5-3-1-7,E-5-3-1-8					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b,総論Ⅶ-2-ア-a,各論Ⅱ-1-ア-a,各論Ⅱ-1-ア-b,各論Ⅱ-1-ア-c,各論Ⅱ-1-ア-d,各論Ⅱ-1-ア-e,各論Ⅱ-1-ア-f,各論Ⅱ-1-Ⅰ-a,各論Ⅱ-1-Ⅰ-b,各論Ⅱ-1-Ⅰ-c,各論Ⅱ-1-Ⅰ-d,各論Ⅱ-1-Ⅰ-e,各論Ⅱ-1-Ⅰ-f					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_054.9/30.2限	2026/09/30	2		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯質欠損の診断と治療(修復)					

授業目標	6) 間接修復法(鑄造、CR、セラミック)の窩洞形態が説明できる。 7) 診査、診断法を的確に説明できる。 8) エナメル質と象牙質の構造の違いを説明できる。 9) 齲蝕の成因、進行、特徴、病理像を説明できる。 10) WSD、咬耗、磨耗、破折、変色、形成異常、酸蝕症、象牙質知覚過敏症の成因、特徴、好発部位、修復法について説明できる。
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開
担当	椎谷 亨
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料,教科書などで復習
コアカリ(令和4年)	D-3-2-1,D-5-2-1-1,D-5-2-1-2,D-5-2-1-3,D-5-2-1-4,D-5-2-1-5,D-5-2-1-6,D-5-2-1-7,D-5-2-1-8,E-5-3-1-1,E-5-3-1-2,E-5-3-1-3,E-5-3-1-4,E-5-3-1-5,E-5-3-1-6,E-5-3-1-7,E-5-3-1-8
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b,総論Ⅶ-2-ア-a,各論Ⅱ-1-ア-a,各論Ⅱ-1-ア-b,各論Ⅱ-1-ア-c,各論Ⅱ-1-ア-d,各論Ⅱ-1-ア-e,各論Ⅱ-1-ア-f,各論Ⅱ-1-イ-a,各論Ⅱ-1-イ-b,各論Ⅱ-1-ウ-a,各論Ⅱ-1-ウ-b,各論Ⅱ-1-ウ-c,各論Ⅱ-1-ウ-d,各論Ⅱ-1-ウ-e,各論Ⅱ-1-ウ-f

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_055.9/30_3限	2026/09/30	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯質欠損の診断と治療(修復)					
授業目標	11) レジン修復の適応症、禁忌症や特徴(材料学的特性も含め)を説明できる。 12) 接着システムを含む臨床術式を説明できる。 13) 除痛法、隔壁法、歯間分離法、歯肉排除法、防湿法について目的、種類、方法を説明できる。 14) GIC、レジン添加型GIC修復の組成、硬化機構、適応症、特徴、修復法について説明できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	椎谷 亨					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)	D-3-2-1,D-5-2-1-1,D-5-2-1-2,D-5-2-1-3,D-5-2-1-4,D-5-2-1-5,D-5-2-1-6,D-5-2-1-7,D-5-2-1-8,E-5-3-1-1,E-5-3-1-2,E-5-3-1-3,E-5-3-1-4,E-5-3-1-5,E-5-3-1-6,E-5-3-1-7,E-5-3-1-8					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b,総論Ⅶ-2-ア-a,各論Ⅱ-1-ア-a,各論Ⅱ-1-ア-b,各論Ⅱ-1-ア-c,各論Ⅱ-1-ア-d,各論Ⅱ-1-ア-e,各論Ⅱ-1-ア-f,各論Ⅱ-1-イ-a,各論Ⅱ-1-イ-b,各論Ⅱ-1-ウ-a,各論Ⅱ-1-ウ-b,各論Ⅱ-1-ウ-c,各論Ⅱ-1-ウ-d,各論Ⅱ-1-ウ-e,各論Ⅱ-1-ウ-f					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_056.9/30_4限	2026/09/30	4		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯質欠損の診断と治療(修復)					
授業目標	1) 確認試験 2) フィードバック 3) 追加講義					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	椎谷 亨					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)	D-3-2-1,D-5-2-1-1,D-5-2-1-2,D-5-2-1-3,D-5-2-1-4,D-5-2-1-5,D-5-2-1-6,D-5-2-1-7,D-5-2-1-8,E-5-3-1-1,E-5-3-1-2,E-5-3-1-3,E-5-3-1-4,E-5-3-1-5,E-5-3-1-6,E-5-3-1-7,E-5-3-1-8					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-b,総論Ⅶ-2-ア-a,各論Ⅱ-1-ア-a,各論Ⅱ-1-ア-b,各論Ⅱ-1-ア-c,各論Ⅱ-1-ア-d,各論Ⅱ-1-ア-e,各論Ⅱ-1-ア-f,各論Ⅱ-1-イ-a,各論Ⅱ-1-イ-b,各論Ⅱ-1-ウ-a,各論Ⅱ-1-ウ-b,各論Ⅱ-1-ウ-c,各論Ⅱ-1-ウ-d,各論Ⅱ-1-ウ-e,各論Ⅱ-1-ウ-f					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_057_10/2_1限	2026/10/02	1		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯周組織の疾患の診断と治療(歯周)					
授業目標	1) 歯周組織の構造と機能を説明できる。 2) 歯周疾患の原因を説明できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					

担 当	鎌田 要平
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料、教科書で復習
コアカリ(令和4年)	D-5-2-3-1
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-イ-b,総論Ⅲ-2-ア-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_058_10/2_2限	2026/10/02	2		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯周組織の疾患の診断と治療(歯周)					
授業目標	3) 歯周疾患の病態、分類、診断法が説明できる。 4) 歯周疾患の治療計画が説明できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担 当	鎌田 要平					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料、教科書で復習					
コアカリ(令和4年)	D-5-2-3-2					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅵ-2-エ-b,総論Ⅲ-2-ア-b,総論Ⅳ-2-イ,各論Ⅱ-3-ア-a,各論Ⅱ-3-ア-b,各論Ⅱ-3-ア-c,各論Ⅱ-3-ア-d,各論Ⅱ-3-ア-e,各論Ⅱ-3-ア-f,各論Ⅱ-3-ア-g,各論Ⅱ-3-ア-h					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_059_10/2_3限	2026/10/02	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯周組織の疾患の診断と治療(歯周)					
授業目標	5) 歯周基本治療が説明できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担 当	鎌田 要平					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料、教科書で復習					
コアカリ(令和4年)	D-5-2-3-3					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅶ-2-ア-c,各論Ⅱ-3-ウ-a,各論Ⅱ-3-ウ-b,各論Ⅱ-3-ウ-c,各論Ⅱ-3-ウ-i,各論Ⅱ-3-ウ-k					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_060_10/2_4限	2026/10/02	4		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯周組織の疾患の診断と治療(歯周)					
授業目標	*1-4限適宜1)-5)について練習問題					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担 当	鎌田 要平					
学修範囲(事前事後学修)	事前:講義内容を復習 事後:解説内容を復習					
コアカリ(令和4年)	D-5-2-3-1,D-5-2-3-2,D-5-2-3-3					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-イ-b,総論Ⅲ-2-ア-b,総論Ⅳ-2-イ,総論Ⅵ-1-ア-c,総論Ⅶ-2-ア-c,各論Ⅱ-3-ア-a,各論Ⅱ-3-ア-b,各論Ⅱ-3-ア-c,各論Ⅱ-3-ア-d,各論Ⅱ-3-ア-e,各論Ⅱ-3-ア-f,各論Ⅱ-3-ア-g,各論Ⅱ-3-ア-h,各論Ⅱ-3-ウ-a,各論Ⅱ-3-ウ-b,各論Ⅱ-3-ウ-c,各論Ⅱ-3-ウ-d,各論Ⅱ-3-ウ-e,各論Ⅱ-3-ウ-f,各論Ⅱ-3-ウ-g,各論Ⅱ-3-ウ-h,各論Ⅱ-3-ウ-i,各論Ⅱ-3-ウ-j,各論Ⅱ-3-ウ-k					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_061_10/5_3限	2026/10/05	3		講義	11番教室	60

ユニット	総合歯科学(臨床歯学)
サブユニット	歯科医師に必要な医学知識
授業目標	歯科医師に必要な医学知識を理解できる。
キーワード	歯科医師に必要な医学知識
担当	美久月 瑠宇
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習
コアカリ(令和4年)	D-6-1-1,D-6-1-2,D-6-1-3
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-4-シ-a,各論Ⅲ-4-シ-b,各論Ⅲ-4-シ-c,各論Ⅲ-4-シ-d,各論Ⅲ-4-シ-e,各論Ⅲ-4-シ-f,各論Ⅲ-4-ス-f

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_062_10/5_4限	2026/10/05	4		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	心因性疾患					
授業目標	精神・心身医学的疾患の基本的知識を理解できる。					
キーワード	心身医学、歯科心身医学、心身症					
担当	美久月 瑠宇					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-6-1-1,D-6-1-2,D-6-1-3					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-4-シ-a,各論Ⅲ-4-シ-b,各論Ⅲ-4-シ-c,各論Ⅲ-4-シ-d,各論Ⅲ-4-シ-e,各論Ⅲ-4-シ-f,各論Ⅲ-4-ス-f					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_063_10/7_1限	2026/10/07	1		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	社会と歯学(衛生)					
授業目標	1)健康、障害、疾病と死の概念を概念を理解している。 2)口腔と全身の健康との関連を理解している。					
キーワード	健康の概念、疾病の概念、国際生活機能分類					
担当	川村 和章					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書、2・3年時講義配布資料で学修 事後:教科書、配布資料で学修					
コアカリ(令和4年)	C-4-1-1,C-4-1-2					
国試出題基準(令和5年)	必修2-7-a,必修2-7-d,総論Ⅰ-7-a,総論Ⅰ-7-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_064_10/7_2限	2026/10/07	2		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	社会と歯学(衛生)					
授業目標	1)人間と環境との相互関係と環境の重要性を理解している。 2)環境汚染の評価と対策を理解している。 3)公害による健康被害と対策を理解している。 4)地球規模で発生している環境破壊や気候変動の現状を理解し、その国際的な取り組みを理解している。					
キーワード	地球温暖化、国連気候変動枠組条約、オゾン層破壊、大気汚染、水質汚染、酸性雨、公害病、環境基本法					
担当	川村 和章					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書、2・3年時講義配布資料で学修 事後:教科書、配布資料で学修					
コアカリ(令和4年)	C-4-5-1,C-4-5-2,C-4-5-3,C-4-5-4					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅰ-7-a,総論Ⅰ-7-b,総論Ⅰ-7-c,総論Ⅰ-7-d,総論Ⅰ-7-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_065_10/7_3限	2026/10/07	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	社会と歯学(衛生)					
授業目標	1) 疾病の自然史と第一次予防、第二次及び第三次予防を理解している。 2) プロフェッショナルケア、セルフケア及びコミュニティケアを理解している。 3) プライマリヘルスケアとヘルスプロモーションを理解している。 4) 感染性疾患と非感染性疾患の予防を理解している。					
キーワード	第一次予防、第二次予防、第三次予防、プロフェッショナルケア、セルフケア、コミュニティケア、アルマ・アタ宣言、オタワ憲章					
担当	川村 和章					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書、2・3年時講義配布資料で学修 事後:教科書、配布資料で学修					
コアカリ(令和4年)	C-5-1,C-5-2,C-5-3,C-5-4					
国試出題基準(令和5年)	必修3-7-a,必修3-7-b,総論 I -7-c,総論 I -7-c,総論 I -7-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_066_10/7_4限	2026/10/07	4		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	社会と歯学(衛生)					
授業目標	1) 主な歯科疾患(齲蝕、歯周疾患、不正咬合)の予防を理解している。 2) 齲蝕予防における予防填塞及びフッ化物の応用方法を理解している。 3) ブラークコントロールの意義と方法を理解している。 4) ライフステージに応じた歯科疾患の予防を理解している。 5) 歯科疾患のリスク因子を理解している。 6) 口腔健康管理に用いる薬物を理解している。 7) コンタクトスポーツにおけるマウスガード使用の必要性を理解している。					
キーワード	Stephanのカーブ、齲蝕活動性試験、甘味料、ブラーク付着促進因子、不正咬合、フッ化物応用、シーラント、ブラークコントロール、口腔清掃器具、ライフステージに応じた口腔疾患、口腔ケア、マウスガード					
担当	川村 和章					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書、2・3年時講義配布資料で学修 事後:教科書、配布資料で学修					
コアカリ(令和4年)	D-5-1-1,D-5-1-2,D-5-1-3,D-5-1-4,D-5-1-5,D-5-1-6,D-5-1-7					
国試出題基準(令和5年)	必修3-ウ-a,必修3-ウ-b,必修3-ウ-c,必修3-I-a,各論 II -3-I-a,各論 II -3-I-b,各論 II -3-I-c,各論 II -1-I-a,各論 II -1-I-c,各論 II -1-I-d,各論 II -1-I-e,各論 I -4-オ,各論 I -10-7-a,各論 I -10-7-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_067_10/9_1限	2026/10/09	1		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(生化)					
授業目標	1) 生命を構成する基本物質について説明できる。 2) タンパク質の構造、機能および代謝を説明できる。 3) 糖質の構造、機能および代謝を説明できる。					
キーワード	生命の分子的基盤、人体の構造と機能					
担当	居作 和人					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書 1, 2年生講義内容 事後:講義内容 配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-1-2-1,A-1-2-2,A-1-2-3,A-1-2-4,A-1-2-5,A-1-2-8,A-1-3-2,A-1-3-3,A-1-3-4,A-1-3-5					
国試出題基準(令和5年)	必修4-7-a,必修4-7-f					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
-------	-----	----	---	------	----	-----------

K4102_068_10/9_2限	2026/10/09	2		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(生化)					
授業目標	4) 脂質の構造、機能および代謝を説明できる。 5) 生体内のエネルギー利用を説明できる。 6) 酵素の機能と主な代謝異常を説明できる。					
キーワード	生命の分子基盤、人体の構造と機能					
担当	居作 和人					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書 1, 2年生講義内容 事後:講義内容 配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-1-2-1,A-1-2-2,A-1-2-3,A-1-2-4,A-1-2-5,A-1-2-8,A-1-3-2,A-1-3-3,A-1-3-4,A-1-3-5					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-a,必修4-ア-c,必修4-ア-f					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_069_10/9_3限	2026/10/09	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(生化)					
授業目標	6) 細胞の構造と機能について説明できる。 7) 遺伝子からタンパク質への転写/翻訳/修飾/分解の過程と調節機能について説明できる。 8) 遺伝性疾患の発生機序を説明できる。					
キーワード	生命の分子基盤、人体の構造と機能					
担当	居作 和人					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書 1, 2年生講義内容 事後:講義内容 配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-1-2-1,A-1-2-2,A-1-2-3,A-1-2-4,A-1-2-5,A-1-2-8,A-1-3-2,A-1-3-3,A-1-3-4,A-1-3-5					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-b,必修4-ア-c,各論 I-1-ウ-c,各論 I-1-エ-a,各論 I-1-エ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_070_10/9_4限	2026/10/09	4		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(生化)					
授業目標	1) 確認試験 2) フィードバック 3) 追加講義					
キーワード	生命の分子基盤、人体の構造と機能					
担当	居作 和人					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書 1, 2年生講義内容 事後:講義内容 配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-1-2-1,A-1-2-2,A-1-2-3,A-1-2-4,A-1-2-5,A-1-2-8,A-1-3-2,A-1-3-3,A-1-3-4,A-1-3-5					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-a,必修4-ア-b,必修4-ア-c,必修4-ア-f					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_071_10/13_1限	2026/10/13	1		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	1) 歯髄・根尖性歯周疾患の病因、病態、症状、検査法、診断および治療法を説明できる。 2) 歯髄・根尖歯周組織疾患の症状、診断および治療法を説明できる。					
授業目標	診療の基本、基本的診察・診断、歯と歯周組織の疾患の特徴と病因、歯髄・根尖性歯周疾患の診断と治療					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	室町 幸一郎					

学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書 1, 3年生講義内容 事後:講義内容 配布資料
コアカリ(令和4年)	D-5-2-2-1
国試出題基準(令和5年)	必修6-イ-b,必修7-イ-c,必修8-キ-b,必修9-オ-a,必修9-オ-b,必修11-ケ-c,総論Ⅲ-2-ア-b,総論Ⅳ-2-ア,総論Ⅵ-1-ア-b,総論Ⅶ-2-ア-b,各論Ⅱ-2-ア,各論Ⅱ-2-イ

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_072_10/13_2限	2026/10/13	2		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	3) 根管充填の目的と方法について説明できる。					
授業目標	診療の基本、基本的診察・診断、歯と歯周組織の疾患の特徴と病因、歯髄・根尖性歯周疾患の診断と治療					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	室町 幸一郎					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書 1, 4年生講義内容 事後:講義内容 配布資料					
コアカリ(令和4年)	D-5-2-2-2					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅶ-5-ウ-a,各論Ⅱ-2-イ-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_073_10/13_3限	2026/10/13	3		講義	11番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	4) 歯髄・根尖歯周組織疾患の治療後の治癒機転と予後を説明できる。 5) 根管充填の目的、時期および方法を説明できる。					
授業目標	診療の基本、基本的診察・診断、歯と歯周組織の疾患の特徴と病因、歯髄・根尖性歯周疾患の診断と治療					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	室町 幸一郎					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書 1, 5年生講義内容 事後:講義内容 配布資料					
コアカリ(令和4年)	D-5-2-2-4					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅲ-2-ア-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_074_10/13_4限	2026/10/13	4		講義		60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	倫理					
授業目標	医の倫理、生命倫理と患者中心の歯科医療について理解できる。					
キーワード	宣言、プロフェッショナリズム、インフォームドコンセント、セカンドオピニオン					
担当	山本 龍生					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書などで予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)	C-1-1-1,C-1-1-3,C-1-1-4,C-1-1-5,C-1-2-1					
国試出題基準(令和5年)	必修1-ア-a,必修1-ア-b,必修1-イ-a,必修1-イ-b,必修2-イ-a,必修2-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_075_10/14_1限	2026/10/14	1				
ユニット						
サブユニット	合宿調整日					
授業目標						

キーワード	
担 当	
学修範囲(事前事後学修)	
コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_076_10/14_2限	2026/10/14	2				
ユニット						
サブユニット	合宿調整日					
授 業 目 標						
キーワード						
担 当						
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_077_10/14_3限	2026/10/14	3				
ユニット						
サブユニット	合宿調整日					
授 業 目 標						
キーワード						
担 当						
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4102_078_10/14_4限	2026/10/14	4				
ユニット						
サブユニット	合宿調整日					
授 業 目 標						
キーワード						
担 当						
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						